

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 10 月 26 日 (2006.10.26)

【公表番号】特表 2006-511289(P2006-511289A)

【公表日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)

【年通号数】公開・登録公報 2006-014

【出願番号】特願 2004-564753(P2004-564753)

【国際特許分類】

**A 6 2 B 18/02 (2006.01)**

**A 6 1 B 19/00 (2006.01)**

【F I】

A 6 2 B 18/02 C

A 6 1 B 19/00 5 1 2

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 9 月 7 日 (2006.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フェイスマスクを分与するためのディスベンサアセンブリであって、  
ハウジングと、  
前記ハウジングに担持されたコアと、  
前記コア上に回転可能に配置されたフェイスマスクのロールと、  
を含み、  
前記フェイスマスクの少なくとも 1 つは、  
異なる材料を含む少なくとも 2 つの層を有する多層である本体部分と、  
前記本体部分に一体的に取り付けられた左延長部分と、  
前記本体部分に一体的に取り付けられた右延長部分と、  
を含んでおり、  
前記フェイスマスクのロールは、前記フェイスマスクが配置された材料の連続ウェブであることを特徴とするディスベンサアセンブリ。

【請求項 2】

前記フェイスマスクのロールは、前記フェイスマスクの前記左右延長部分間に穿孔を有し、前記フェイスマスク間の該穿孔を引き裂くことによって該フェイスマスクが互いに外れるようにすることを特徴とする請求項 1 に記載のディスベンサアセンブリ。

【請求項 3】

前記フェイスマスクのロールは、前記フェイスマスクの 3 つが該フェイスマスクのロールの幅に亘って配置されるような長さ及び幅を有することを特徴とする請求項 1 に記載のディスベンサアセンブリ。

【請求項 4】

各フェイスマスクの前記左延長部分は、それを貫通する開き口を含み、  
各フェイスマスクの前記右延長部分は、それを貫通する開き口を含む、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載のディスベンサアセンブリ。

【請求項 5】

前記左及び右延長部分の各々は、打抜き部材を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の

ディスペンサアセンブリ。

【請求項 6】

前記コアの形状は、円筒形であることを特徴とする請求項 1 に記載のディスペンサアセンブリ。

【請求項 7】

前記フェイスマスクのロールは、先行フェイスマスクを該フェイスマスクのロールから引っ張り、該先行フェイスマスクを後続フェイスマスクから外すことによって前記コアから分与されることを特徴とする請求項 1 に記載のディスペンサアセンブリ。

【請求項 8】

前記フェイスマスクのロールは、前記フェイスマスクの 1 つを前記材料の連続ウェブから外すことによって前記コアから分与されることを特徴とする請求項 1 に記載のディスペンサアセンブリ。

【請求項 9】

複数のフェイスマスクが配置された材料の連続ウェブ、  
を含み、

前記複数のフェイスマスクの少なくとも 1 つは、本体部分、該本体部分に一体的に取り付けられた左延長部分、及び該本体部分に一体的に取り付けられた右延長部分を有するものであり、前記本体部分は、多層であり、異なる材料を含む少なくとも 2 つの層を有するものである、

ことを特徴とする、フェイスマスクのロール。

【請求項 10】

各フェイスマスク本体部分は、該本体部分に一体的に取り付けられた前記左延長部分及び前記右延長部分を含むことを特徴とする請求項 9 に記載のフェイスマスクのロール。

【請求項 11】

前記フェイスマスク間の穿孔を引き裂くことにより該フェイスマスクを互いに外すための該フェイスマスク間に配置された複数の穿孔を含むことを特徴とする請求項 9 に記載のフェイスマスクのロール。

【請求項 12】

前記材料の連続ウェブは、長さ及び幅を有し、

前記複数のフェイスマスクの 3 つの異なるフェイスマスクは、前記フェイスマスクのロールの幅に亘って位置する、

ことを特徴とする請求項 9 に記載のフェイスマスクのロール。

【請求項 13】

前記左及び右延長部分の各々は、開き口を含むことを特徴とする請求項 9 に記載のフェイスマスクのロール。

【請求項 14】

前記左及び右延長部分の各々は、打抜き部材を含むことを特徴とする請求項 9 に記載のフェイスマスクのロール。

【請求項 15】

前記材料の連続ウェブは、実質的に円筒形の空洞が貫通して延びる実質的に円筒形の形状に巻かれることを特徴とする請求項 9 に記載のフェイスマスクのロール。

【請求項 16】

前記材料の連続ウェブは、前記複数のフェイスマスクの間に位置する材料を含むことを特徴とする請求項 9 に記載のフェイスマスクのロール。

【請求項 17】

前記複数のフェイスマスクは、前記連続ウェブの前記幅に亘って 3 列に配置され、

前記複数のフェイスマスクの全ては、前記連続ウェブの前記長さに沿って均等な間隔で配置された、

ことを特徴とする請求項 12 に記載のフェイスマスクのロール。

【請求項 18】

前記複数のフェイスマスクは、前記連続ウェブの前記幅に亘って３列に配置され、  
前記列の少なくとも１つは、前記連続ウェブの前記長さに沿って前記列の他のものに対して千鳥に配置された、  
ことを特徴とする請求項１２に記載のフェイスマスクのロール。